National

トイレポケットSシリーズ
施工説明書

GHS311□□
GHS211□□
GHS391□□
GHS392□□
GHS291□□
GHS292□□
GHS293□□

●施工前にこの施工説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
●この施工説明書と、取扱説明書、保証書、施工完了チェックリストは必ず必要事項を記入のうえお客様にお渡しください。

安全上のご注意

◎表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「死亡または重傷等を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

◎お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

⚠	この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。
禁止	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

禁止	1. **足元温風・脱臭機能付タイプ（GHS311、GHS211）や自動水栓タイプ（GHS391、GHS392）は、バスルームなど湿気の多い場所に設置しないでください。** 感電や火災の原因になります。

⚠ 注意

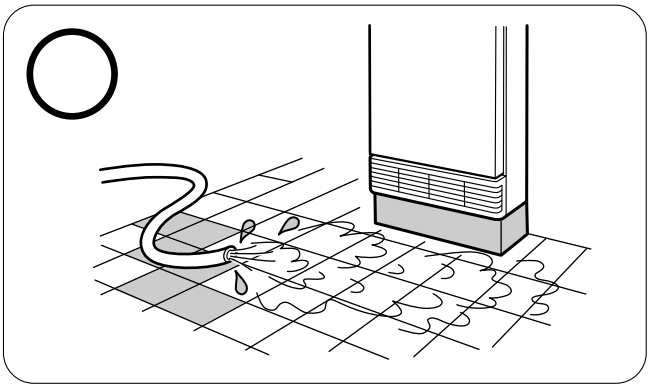
❗	1. **足元温風・脱臭機能付タイプ（GHS311、GHS211）や自動水栓タイプ（GHS391、GHS392）の場合、電源は、必ず交流100V（15A以上）の専用回路が設けられていることを確認してください。** 2. **足元温風・脱臭機能付タイプ（GHS311、GHS211）の場合、清掃時温風器に水がかからないように床面より100mm、または幅木分浮かして施工してください。** 感電や火災の原因になります。
❗	1. **施工後は必ず試運転し、配管に水漏れがないか確認してください。** 水漏れ、拡大損害の原因になります。 2. **施工後は必ず扉のガタツキがないことを確認してください。** 扉の落下によるケガの原因になります。
禁止	1. **中水道や工業用水の水道に接続しないでください。** 衛生上のトラブルの原因になります。

お願い事項

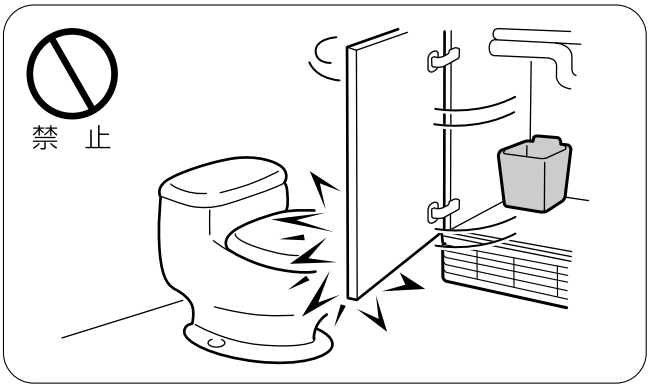
1. 水道配管工事および電気工事は必ず専門業者に依頼してください。
2. 使用水道圧範囲は49～735kPa（0.5～7.5kgf/cm²）です。
3. バスルームなど湿気の多い場所に設置しないでください。キャビネットのそりやふくれの原因になります。
4. 清掃などで床から水のかかるおそれのある場合は、床面より100mmまたは幅木分浮かして施工してください。

1 必ずお守りください

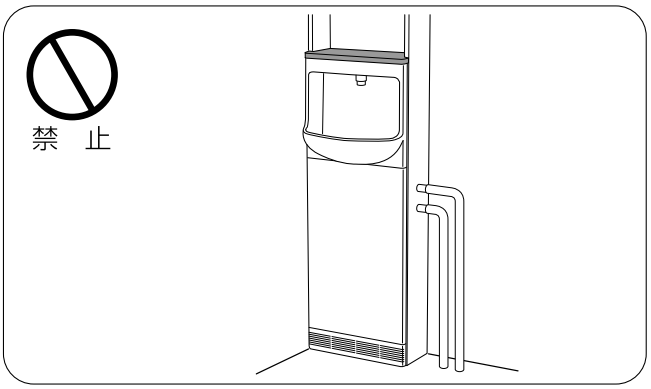
●床がタイル仕上げの場合、本体に水がかからないように、床から100mm上げて施工してください。



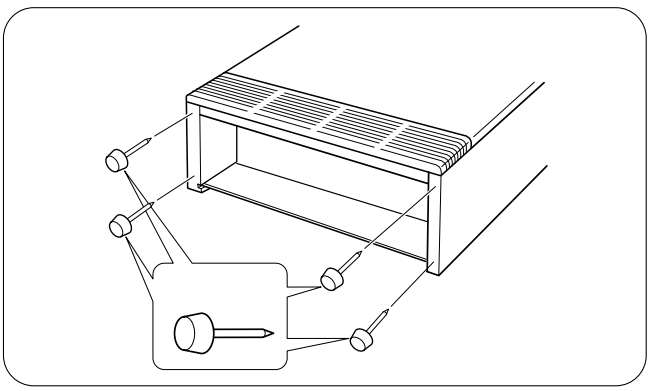
●本体扉が便器に当たらない位置に施工してください。



●給排水管が見えないように、本体を建築壁内に埋め込んでください。

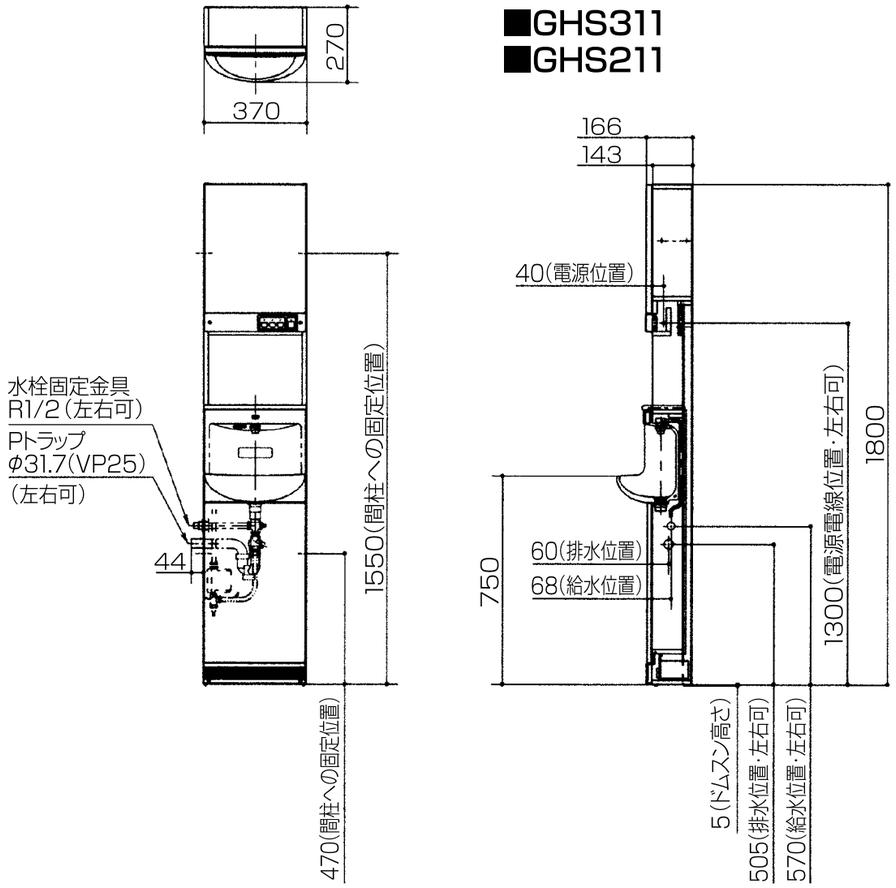


●本体底のドムスンは抜いてください。
（据え置き施工する場合のみ使用します。）

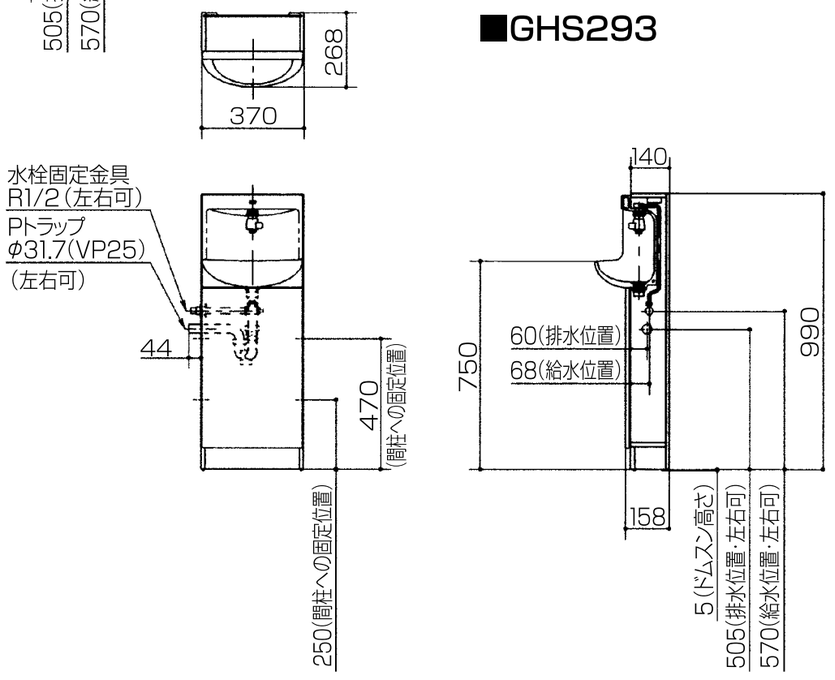


2 寸法図

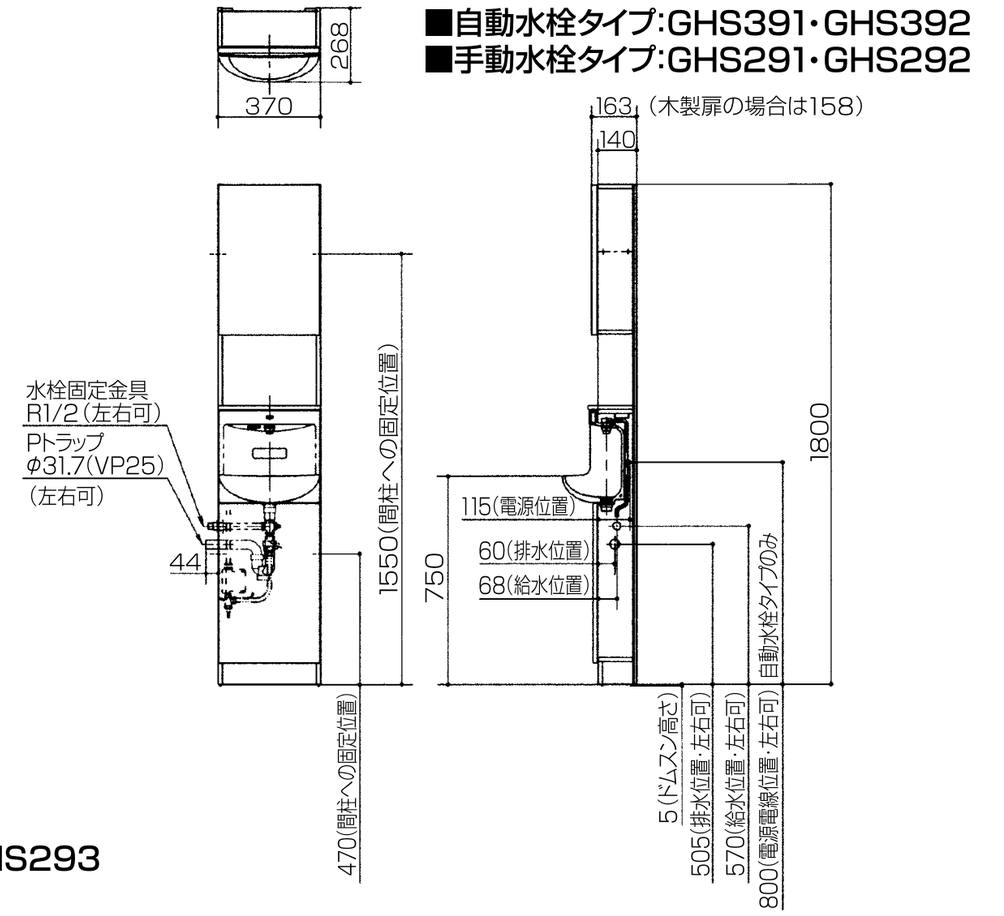
■GHS311
■GHS211



■GHS293



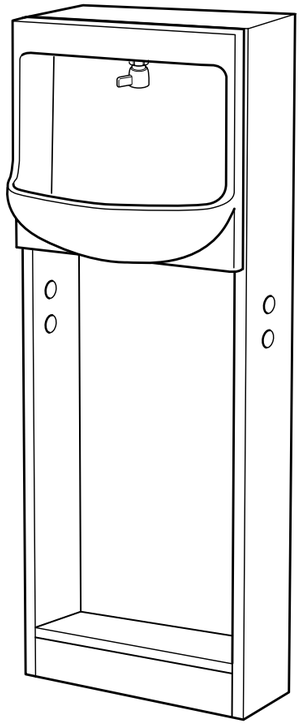
■自動水栓タイプ:GHS391・GHS392
■手動水栓タイプ:GHS291・GHS292

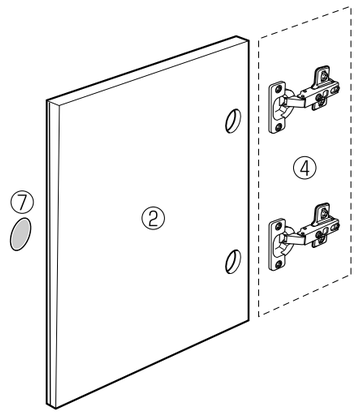


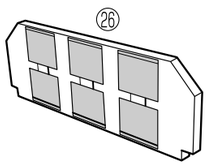
注）埋め込み施工の場合は、ドムスンを抜いて
施工して下さい。
高さ寸法はドムスンを除いた寸法です。

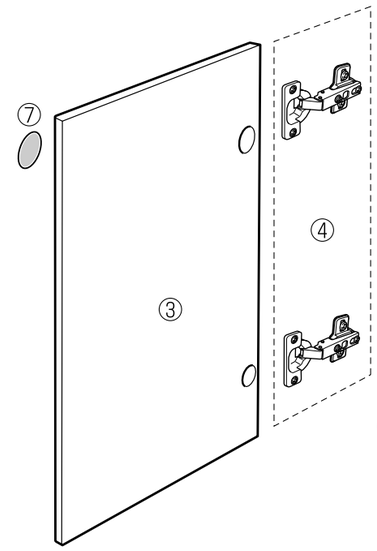
3 各部の名前と部品確認

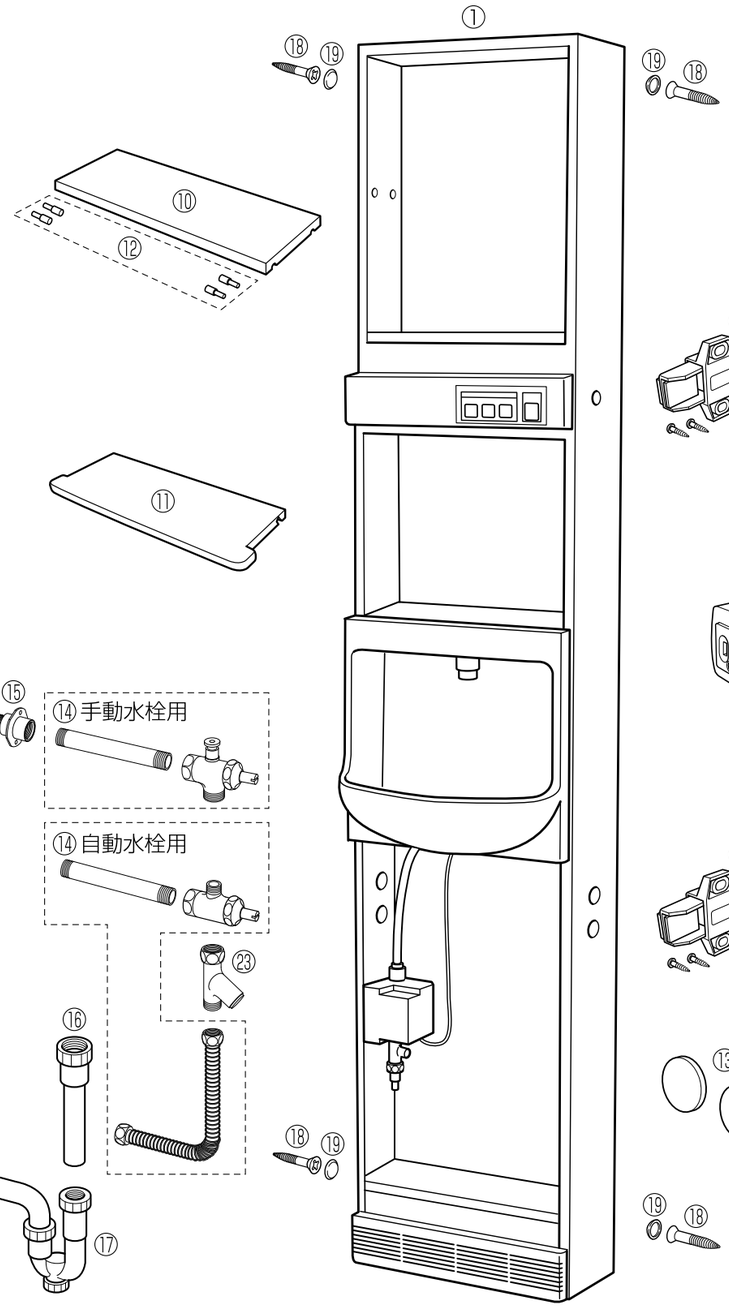
〈ハーフタイプキャビネット〉

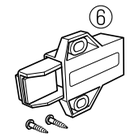


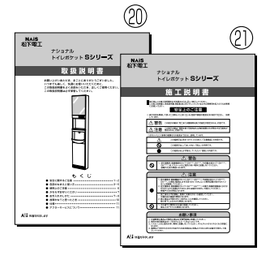


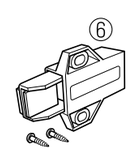


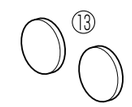


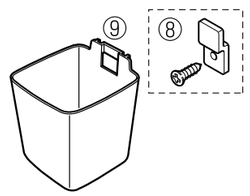












⚠注意

- ●施工時は商品の転倒に注意してください。
  けがのおそれがあります。

【共通部品】

番号	部品名称	入り数	GHS293 入り数
①	キャビネット	1	1
②	上扉	1	なし
③	下扉	1	1
④	スライド丁番・台座セット	4	2
⑤	台座穴目かくしキャップ	8	4
⑥	マグネラッチ	2	1
⑦	プッシュラベル	2	1
⑧	用具入れフックセット	1	1
⑨	用具入れ	1	1
⑩	棚板	1	なし
⑪	飾り棚	1	なし
⑫	棚板取付け用だぼ	4	なし
⑬	給水・排水目隠しプレート	2	2
⑭	止水栓セット	1	1
⑮	水栓固定金具セット	1	1
⑯	テールピース	1	1
⑰	Pトラップ	1	1
⑱	木ネジ（本体固定用）	4	4
⑲	木ネジカバー	4	4
⑳	取扱説明書	1	1
㉑	施工説明書（本書）	1	1
㉒	保証書	1	1

【自動水栓用部品】
GHS311、GHS391、GHS392

番号	部品名称	入り数
㉓	止水栓フィルター	1
㉔	コンセント	1
㉕	コンセント固定ネジ	2

〔足元温風・脱臭機能付の場合は、コンセントは本体に取付け済みです。〕

【足元温風・脱臭機能用部品】
GHS311、GHS211のみ

番号	部品名称	入り数
㉖	消臭フィルター	1

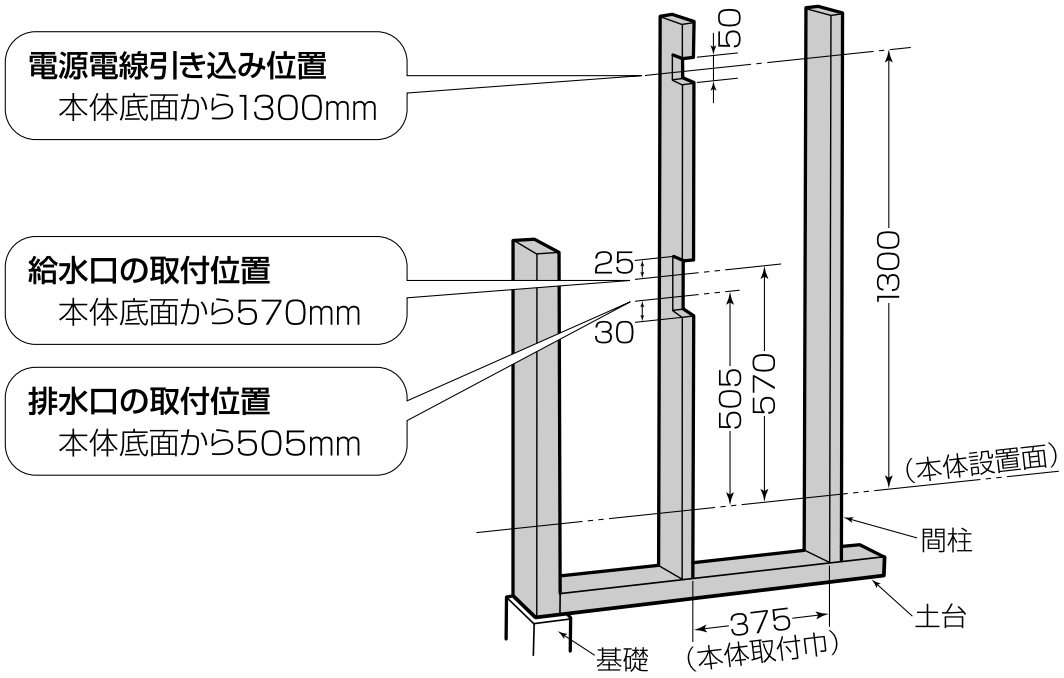
4 施工の前に

間柱の位置決めと切り欠き

- 足元温風・脱臭機能付（GHS311、GHS211）と機能無しの自動水栓タイプ（GHS391、GHS392）では電源の引き込み位置が異なりますのでご注意ください。
- 図は左側から給排水や電源引き込みを行う場合です。右側から行なう場合は、右側の間柱を切り欠いてください。
- 間柱の切り欠き深さは、埋め込み代に合わせて調整してください。

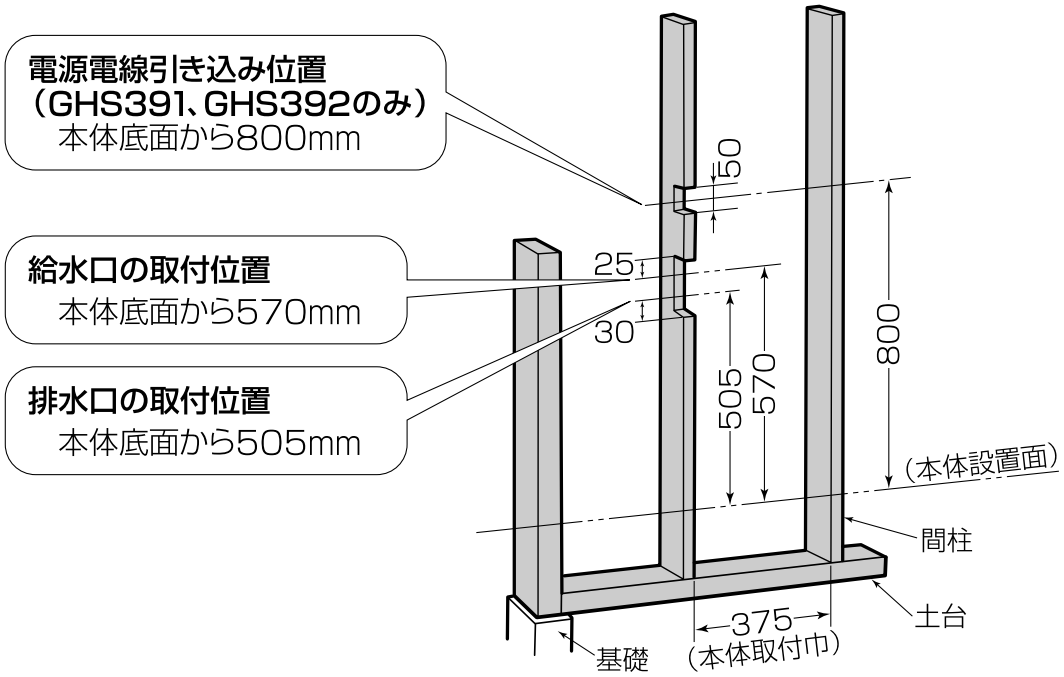
壁仕上げ面から135mm埋め込む場合、壁仕上げ面から90mmの切り欠きが必要です。

■足元温風・脱臭機能付（GHS311、GHS211）の場合



■機能なし（GHS391、GHS392、GHS291、GHS292、GHS293）の場合

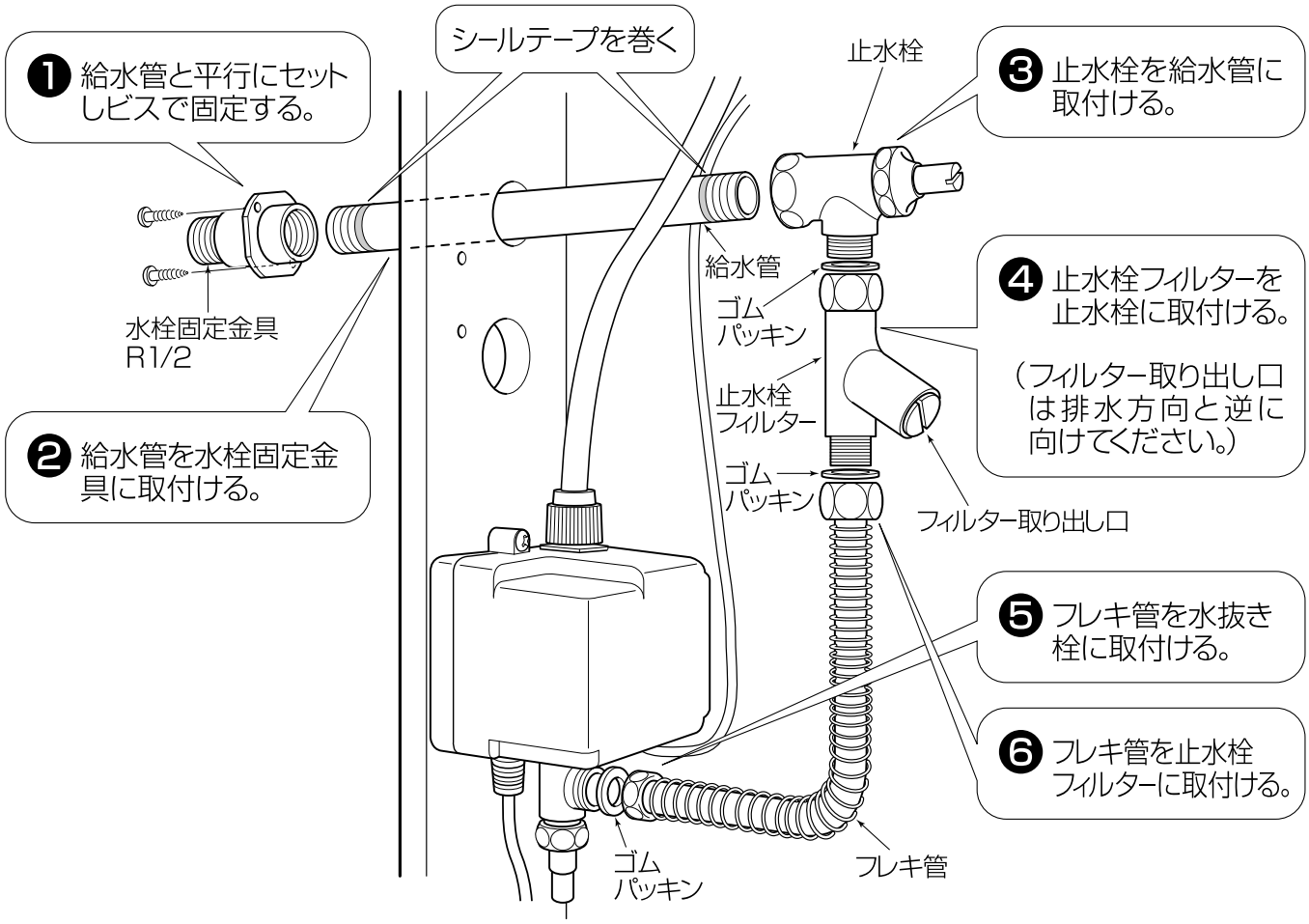
電源電線の引き込みは自動水栓タイプ（GHS391、GHS392）のみ必要です。



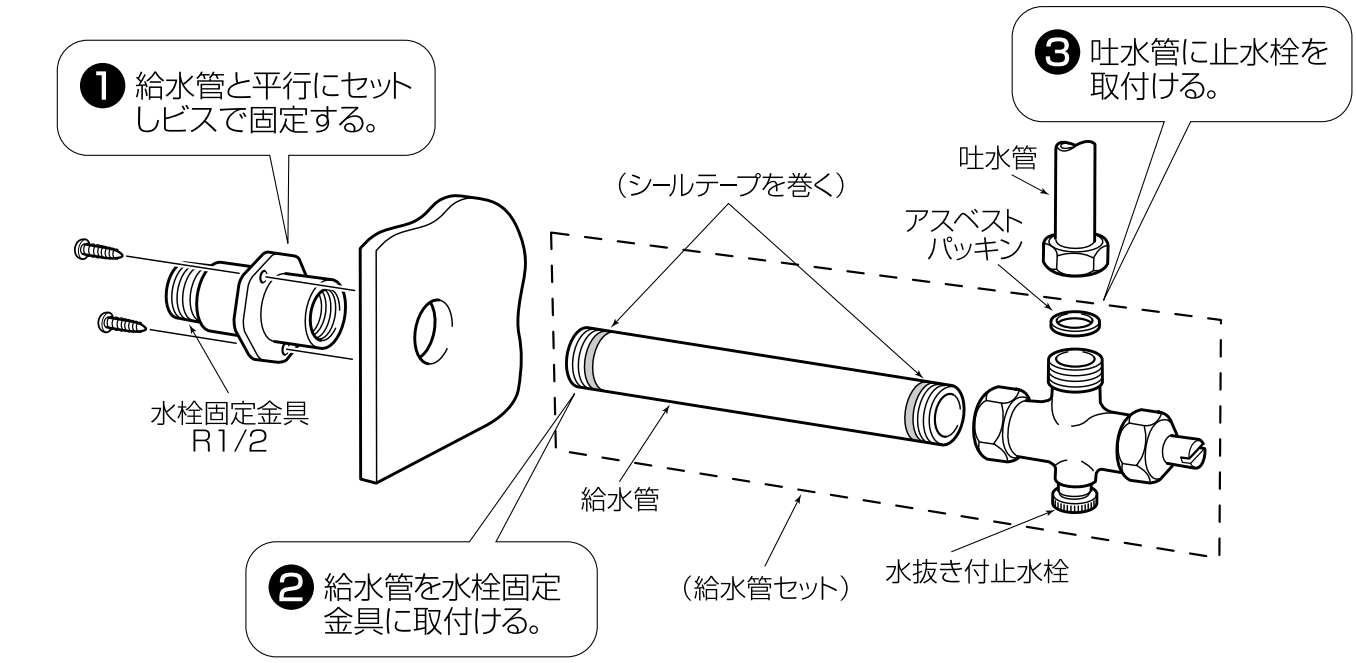
5 組立て

1 給水管の取付け

■自動水栓（GHS311、GHS391、GHS392）の場合

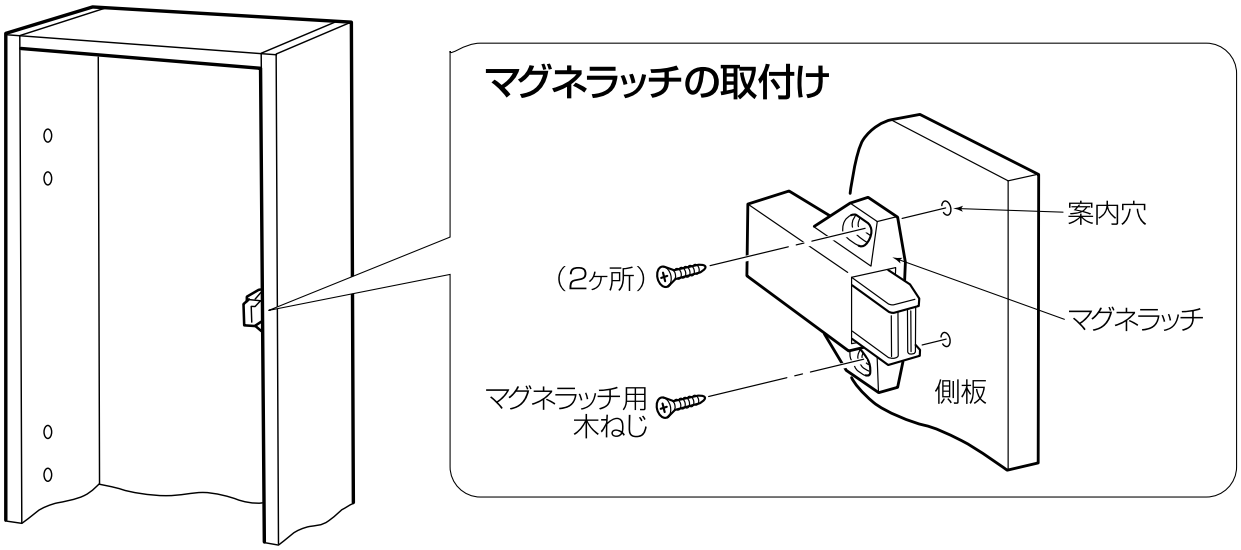


■手動水栓（GHS211、GHS291、GHS292、GHS293）の場合



2 マグネラッチの取付け

扉の右左勝手を決めてから、丁番と反対側に取付けてください。（上下とも）



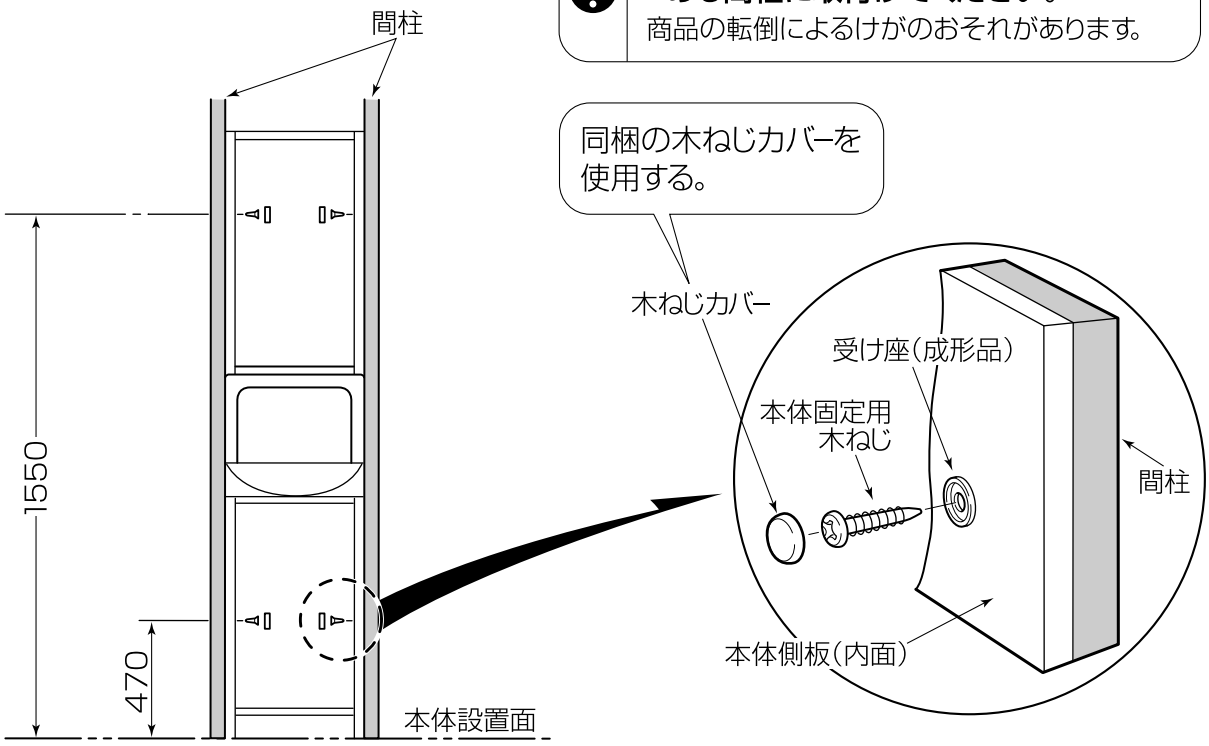
6 取 付 け

1 本体の取付け

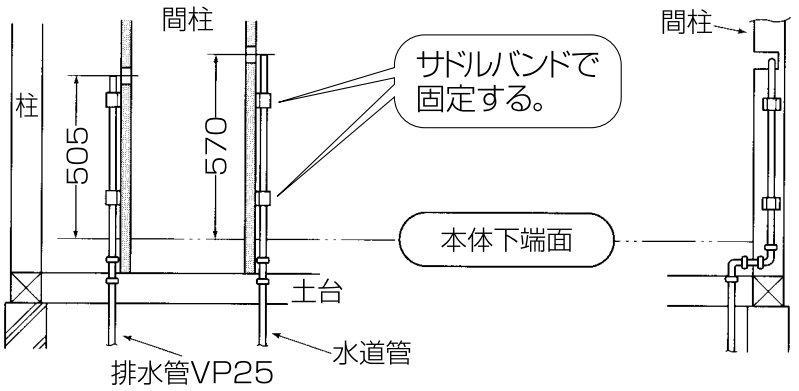
本体を間柱に固定する。

⚠注意

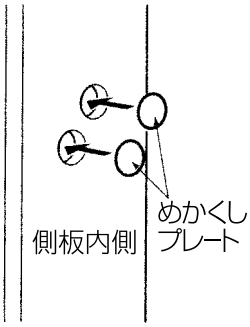
- **必ず同梱の指定ネジで十分な強度のある間柱に取付けてください。**
  商品の転倒によるけがのおそれがあります。



2 給水・排水

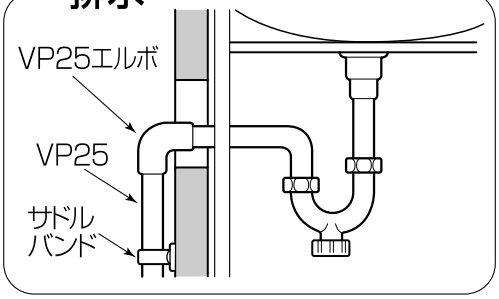


左右どちら側にも取付けられます。

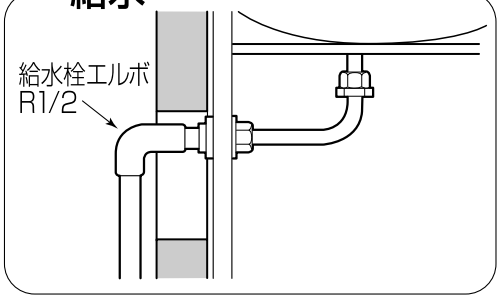


給水・排水しない給排水穴にめかくしプレートをはってください。

排水



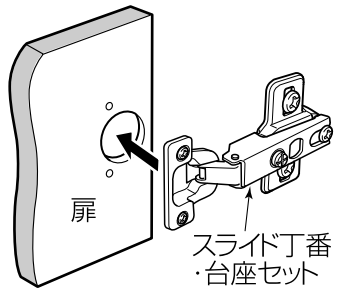
給水



3 扉の取付け

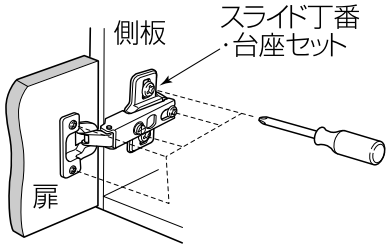
⚠ ●スライド丁番・台座セットに付いているプラスチック部品は、はずさずにそのまま使ってください。

❶



扉にスライド丁番・台座セットをはめる。

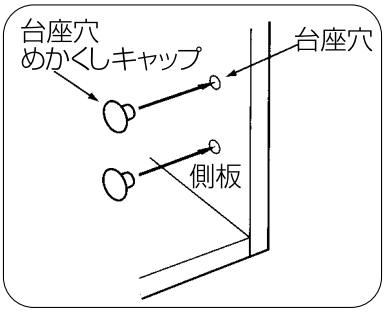
❷



❗ **●ネジは5ヶ所すべて確実にしめ付けてください。**
扉が落下するおそれがあります。

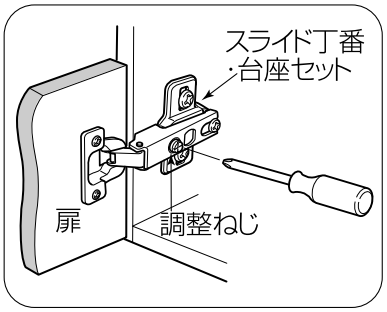
スライド丁番・台座セットの付いた扉を台座穴にはめ、5ヶ所ねじをしめる。

❸



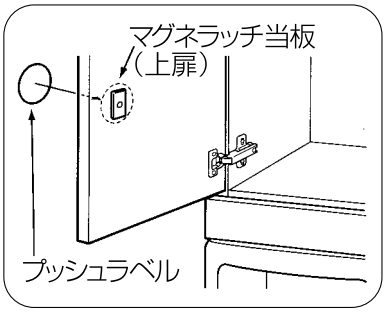
扉勝手の反対側の台座にめかくしキャップをはめる。

❹



プラスドライバーで扉のかたむきを調整する。

❺



上、下扉の表面にプッシュラベルを貼る。

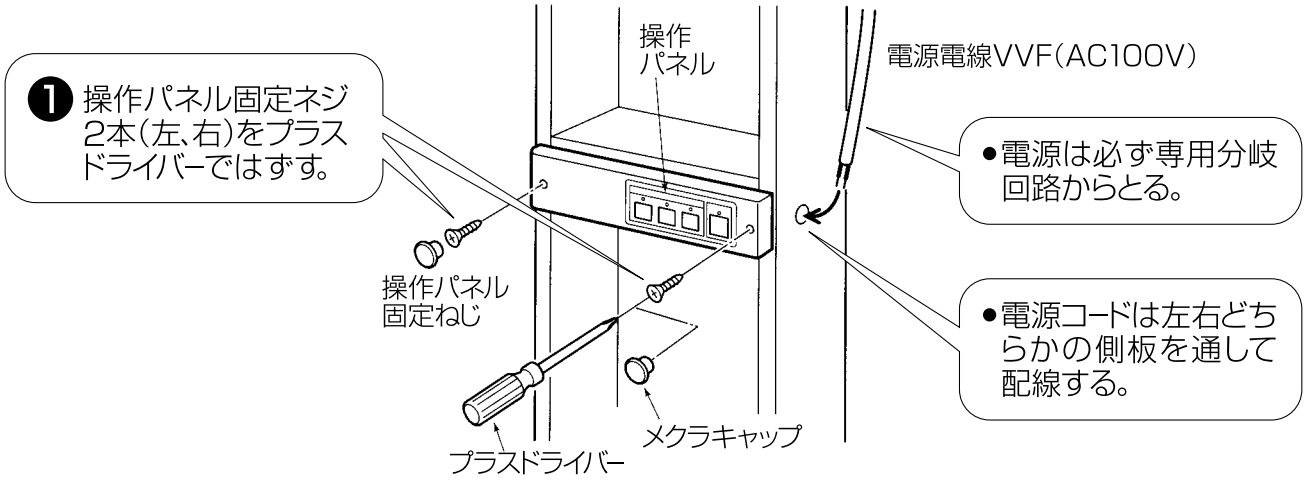
4 電源工事

※電気工事は、必ず電気工事業者に依頼してください。

■足元温風・脱臭機能付タイプ（GHS311、GHS211）の場合

⚠注意

●電源コードと屋内配線VVFを接続しないでください。
火災の原因になります。



❶ 操作パネル固定ネジ2本（左、右）をプラスドライバーではずす。

●電源は必ず専用分岐回路からとる。

●電源コードは左右どちらかの側板を通して配線する。

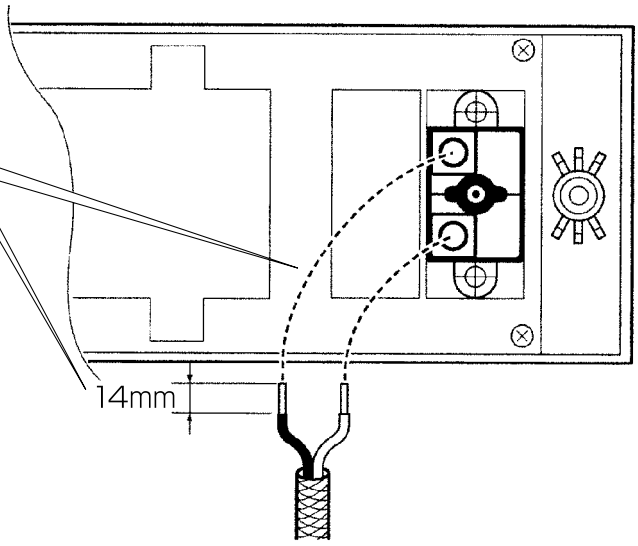
❷ 電源電線のむき代14mm。

❸ 電源電線を端子部に差し込む。

❹ 電源電線に差し込んだ後、抜けないことを引張り確認する。

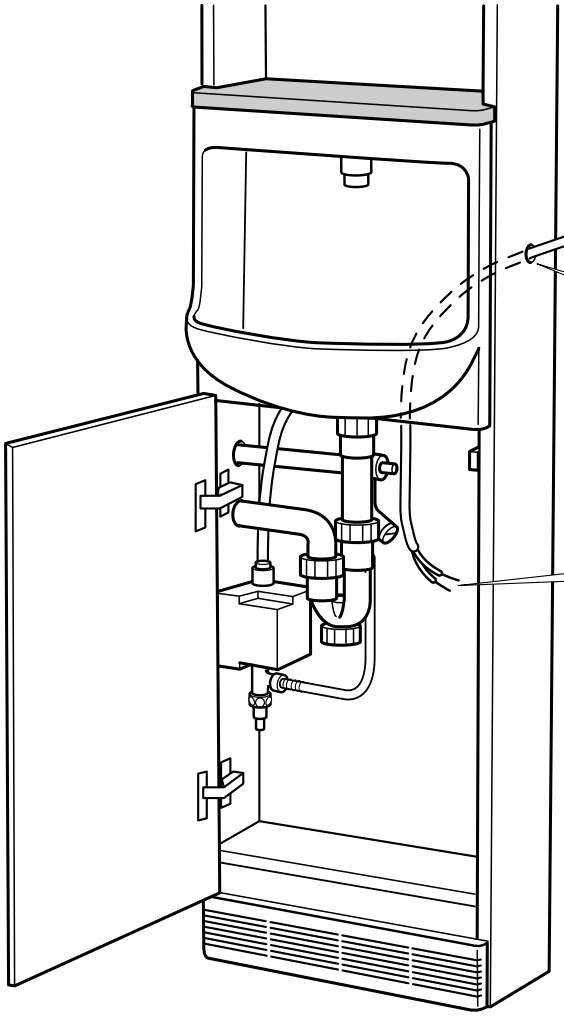
❺ 操作パネルを取付ける。

❻ 電源コードを通さない方の穴に、電源穴めかくしキャップを取付ける。



※電気工事は、必ず電気工事業者に依頼してください。

■GHS391、GHS392の場合



電源電線VVF（AC100V）
- 電源は必ず専用分岐回路からとる。

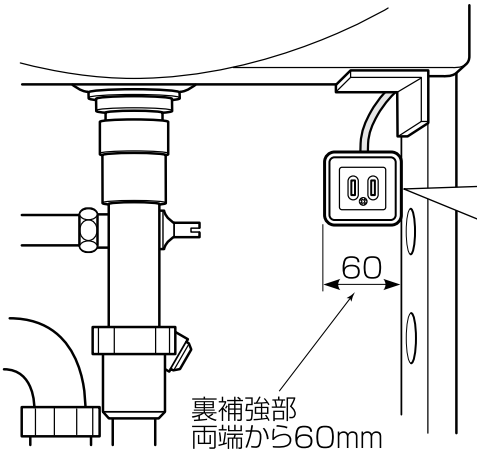
❶ 電源電線を左右どちらかの側板を通して引き込む。

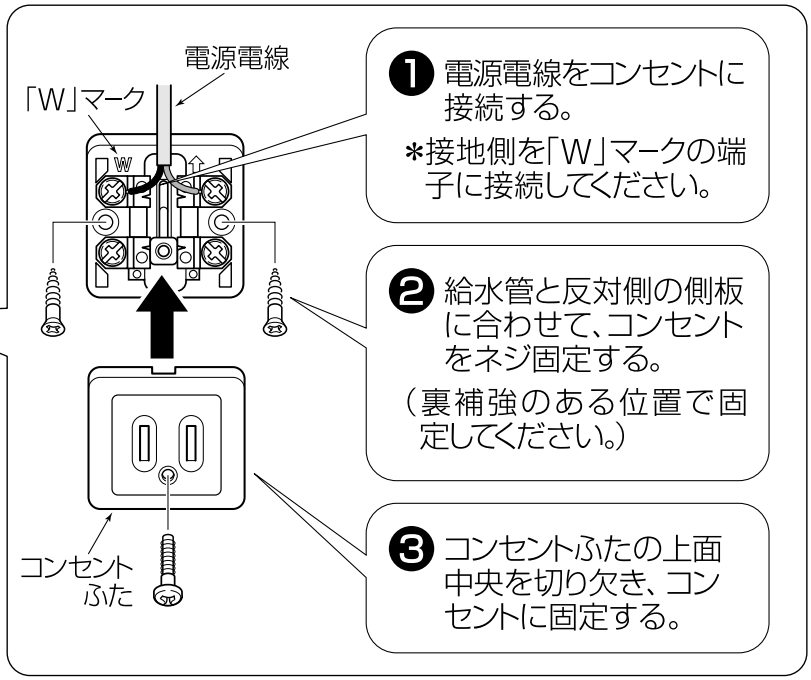
❷ 電源電線をボウルの裏から引きだす。

⚠注意

- **屋内配線VVFと電源コードを接続しないでください。**

火災の原因になります。





❶ 電源電線をコンセントに接続する。

＊接地側を「W」マークの端子に接続してください。

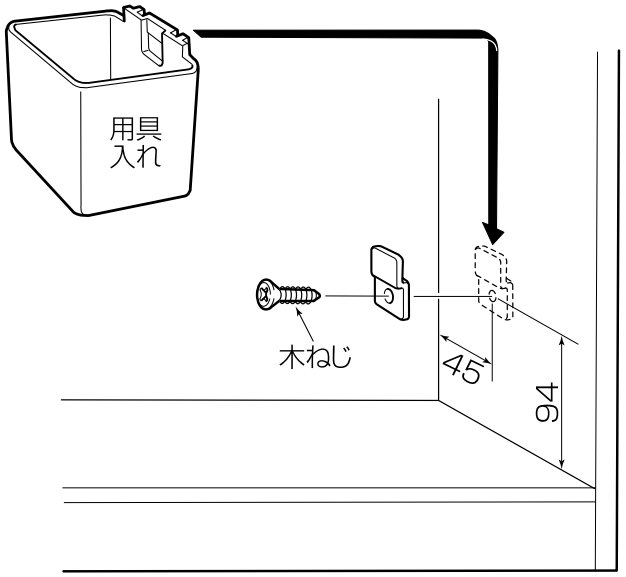
❷ 給水管と反対側の側板に合わせて、コンセントをネジ固定する。

（裏補強のある位置で固定してください。）

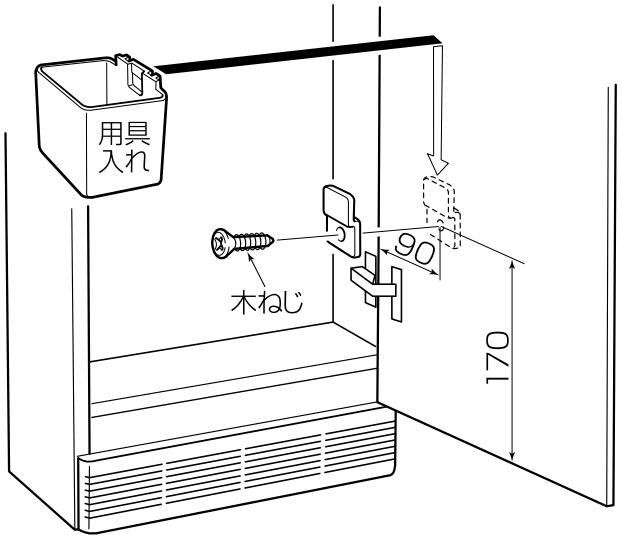
❸ コンセントふたの上面中央を切り欠き、コンセントに固定する。

5 用具入れの取付け

用具入れフックを丁番台座のない方の側板に取付けてください。

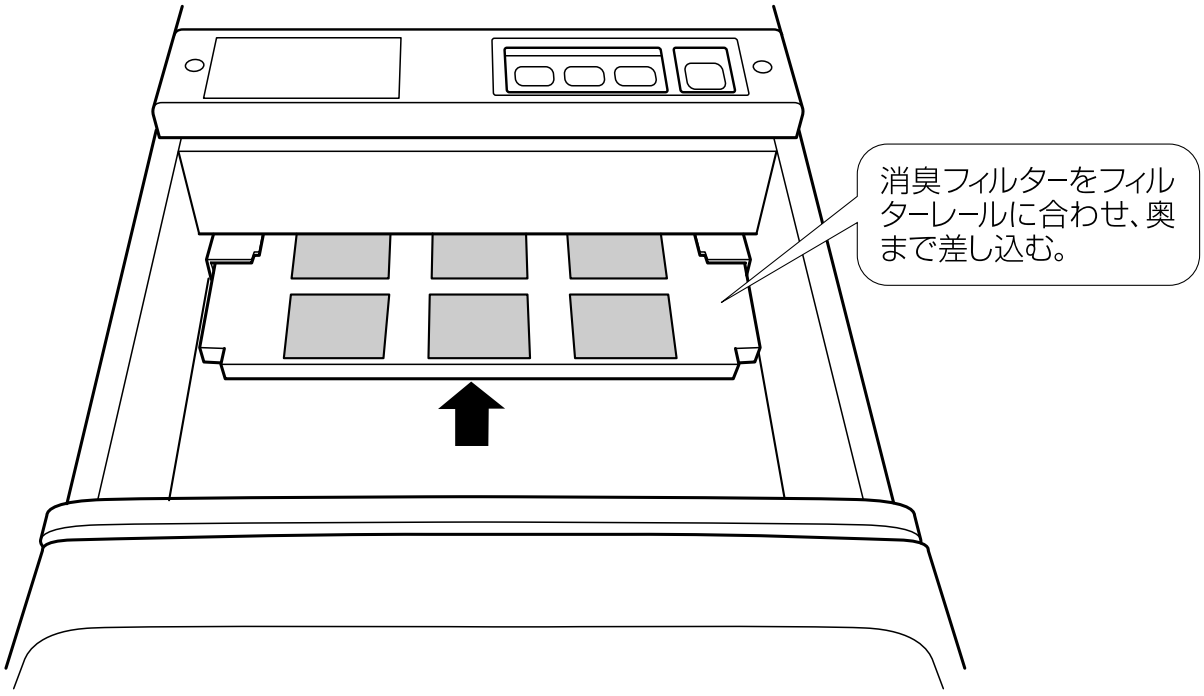


※自動水栓タイプで丁番が右側の場合は扉に取付けてください。



6 消臭フィルターのセット

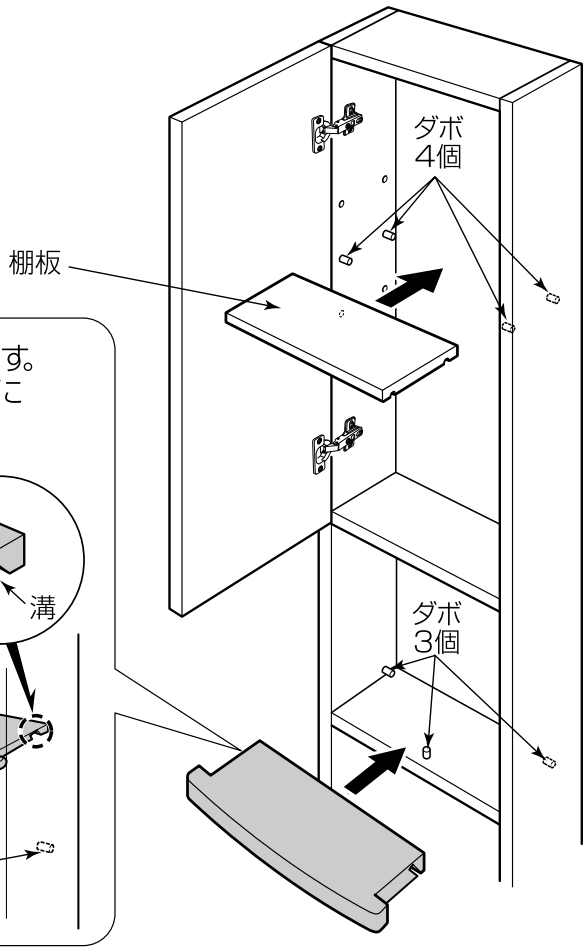
足元温風・脱臭機能付タイプ（GHS311、GHS211）のみ



7 飾り棚・棚板の取付け

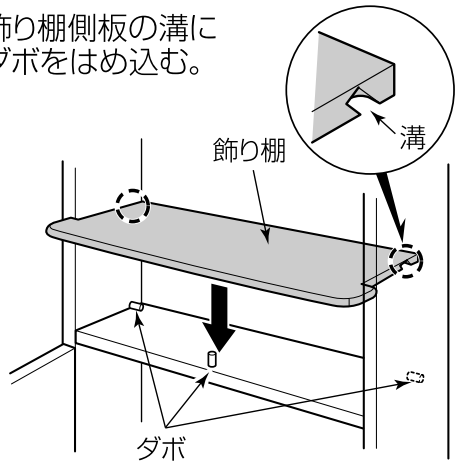
ダボを4個取付け棚板をのせる。

ハーフポケット（GHS293）には、
棚板、飾り棚はありません。



※出荷時に取付けされています。
はずれたときは下図のように
取付けてください。

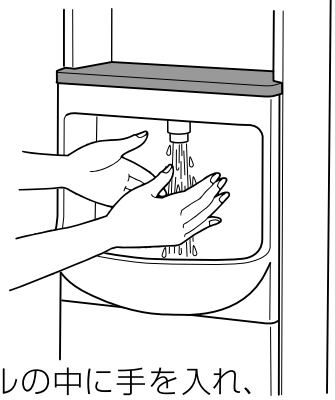
飾り棚側板の溝に
ダボをはめ込む。



7 確認と点検

1 水の出を確認する。

自動水栓タイプ



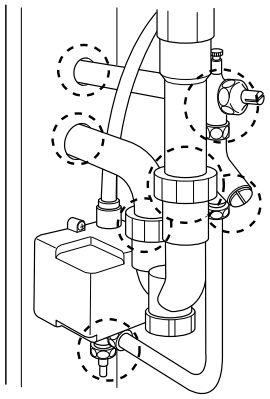
ボウルの中に手を入れ、
水が出ることを確認する。

手動水栓タイプ

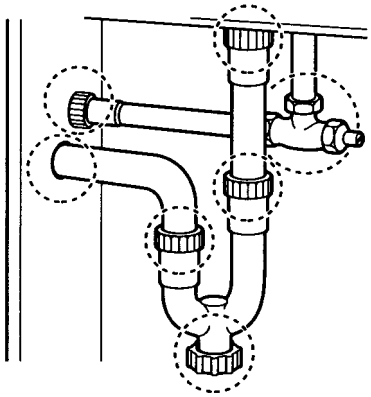
つまみを廻し、水が出る
ことを確認する。

2 配管接続部の増締めをおこなう。水漏れがないか確認する。(水漏れ拡大損害の原因となります。)

自動水栓タイプ

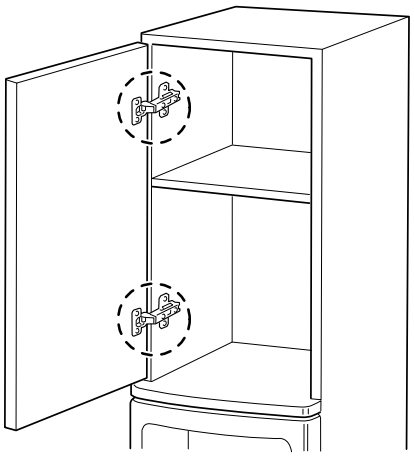


手動水栓タイプ



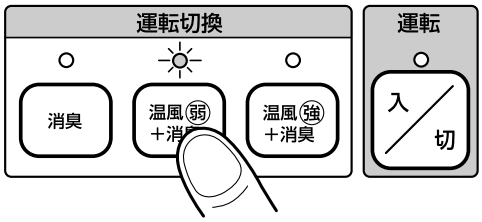
3 がたつきがないか確認する。(扉の落下によるけがの原因となります。)

すべての扉を確認し、がたつきがある場合は
丁番のねじを締め付けてください。



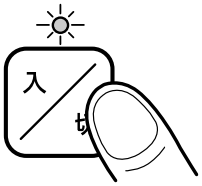
4 操作パネルの確認。

❶ 切替スイッチで、運転モードを選ぶ。



押したスイッチの上のLEDが点灯する。

❷ 運転スイッチを押す。



運転スイッチの上のLEDが点灯する。

●スイッチを切った後、3分間のエチケット消臭をおこない自動停止します。

トイレポケットS施工完了チェックリスト

商品を取り付けられた方へのお願い!!

施工後、このチェックリストに従って施工確認をして頂き、結果を記入の上、お客様にお渡しください。

No.	チェック項目	結 果
1	キャビネットやにがたつきはありませんか?	
2	配管部から水漏れはありませんか?	
3	給水栓から水は出ますか?	
4	扉のがたつきやゆがみはありませんか?	

⚠注意

- **冬期の間、お引き渡しまでに凍結による破損が予想されますので、水抜きなどの凍結予防措置をおこなってください。**

水漏れ拡大損害の原因になります。

施 工 日	施 工 店 名	担 当 者 名

お問い合わせは

松下電工株式会社　ドレッシング事業部

〒571-8686　大阪府門真市大字門真1048　TEL（06）6908-1131（代表）